

認知症サポーター養成講座開催【9月6日(火)】

旭川藤女子高等学校で認知症サポーター養成講座を開催いたしました。この講座は、今回で5回目を迎え、毎年藤高からのボランティア訪問を受け入れる前に認知症への理解を深めるために行っています。



夜間想定火災避難訓練をしています。法令ではグループホームは年2回の火災避難訓練が義務付けられています。花では春と秋に勤務者全員で参加する日中想定訓練を行うとともに、それ以外にも少ない人数で的確に入居者様の命と体をお守りすることがとても大切と考えています。法令で決められてる最低限の事柄だけではなく、夜勤を行う全職員を対象に夜間想定訓練を年に何度も実施しているところです。



の命と体をお守りすることがとても大切と考えています。法令で決められてる最低限の事柄だけではなく、夜勤を行う全職員を対象に夜間想定訓練を年に何度も実施しているところです。

十五夜【9月15日(木)】

中秋の名月十五夜が9月15日にあり、花でも畑で採れたカボチャで団子を作り、雰囲気味わっています。会の始まりにあたり十五夜についての話をお伝えした後、十五夜にちなんだうたを歌いました。みなさん歌は大好きで、気持ちよく歌われる方、歌わなくてもカードを指でなぞりながら「うん…うん…」と目で追っていたり、スタッフの顔を見ながら一緒にリズムをとっていました。また興味がなさそうにしている方でも歌詞カードを手から離さず歌に合わせて見続けていました。続いての紙芝居は、「前に行って観たいわ」と移動して「ここで観るわ」と場所を決めて見られる方もいて、皆さん真剣にご覧になられていました。最後はカボチャお団子を召し上がり、「うまかった!」と、どの方も笑顔がありました。やはり花より団子です。食べ物が一番人気が高いようでした。

中秋の名月十五夜が9月15日にあり、花でも畑で採れたカボチャで団子を作り、雰囲気味わっています。会の始まりにあたり十五夜についての話をお伝えした後、十五夜にちなんだうたを歌いました。みなさん歌は大好きで、気持ちよく歌われる方、歌わなくてもカードを指でなぞりながら「うん…うん…」と目で追っていたり、スタッフの顔を見ながら一緒にリズムをとっていました。また興味がなさそうにしている方でも歌詞カードを手から離さず歌に合わせて見続けていました。続いての紙芝居は、「前に行って観たいわ」と移動して「ここで観るわ」と場所を決めて見られる方もいて、皆さん真剣にご覧になられていました。最後はカボチャお団子を召し上がり、「うまかった!」と、どの方も笑顔がありました。やはり花より団子です。食べ物が一番人気が高いようでした。

中秋の名月十五夜が9月15日にあり、花でも畑で採れたカボチャで団子を作り、雰囲気味わっています。会の始まりにあたり十五夜についての話をお伝えした後、十五夜にちなんだうたを歌いました。みなさん歌は大好きで、気持ちよく歌われる方、歌わなくてもカードを指でなぞりながら「うん…うん…」と目で追っていたり、スタッフの顔を見ながら一緒にリズムをとっていました。また興味がなさそうにしている方でも歌詞カードを手から離さず歌に合わせて見続けていました。続いての紙芝居は、「前に行って観たいわ」と移動して「ここで観るわ」と場所を決めて見られる方もいて、皆さん真剣にご覧になられていました。最後はカボチャお団子を召し上がり、「うまかった!」と、どの方も笑顔がありました。やはり花より団子です。食べ物が一番人気が高いようでした。



藤高ボランティア訪問【9月20日(火)・27日(火)】

今年も旭川藤女子高等学校のボランティア訪問が始まりました。この交流は藤高からの要請で8年前から始まり、一学年の生徒さん全員がクラスごとに2ランド訪問し、うたを歌ったりゲームをしたり、いっしょにおやつを食べながら入居者様との交流をしています。9月は20日と27日の2回の訪問があり、入居者様は毎年何回も来るセーラー服姿の生徒さんを快く受け入れています。風船パレーをして一緒に軽い汗を流し、軽いゲームやおやつと一緒に食べて会話を重ね、「将来は看護師さんだっ! すごいね〜」と感心されたり、「今の子供はしあわせだ〜」「趣味はなんですか?」「好きな音楽は?」と積極的に会話されていました。娘さんが藤高に通われていた方は、しきりに娘さんの思い出話をされていました。藤高出身の方は「私の後輩だ!!」と喜んでいました。互いに初対面でも、入居者様は、何度も訪問を繰り返す制服姿に親近感を覚えていました。生徒さんもその分緊張も取れやすく、笑顔が多くなっていました。これから11月1日まで何度も生徒さんが花を訪れますので皆さん楽しみに待っているところです。

今年も旭川藤女子高等学校のボランティア訪問が始まりました。この交流は藤高からの要請で8年前から始まり、一学年の生徒さん全員がクラスごとに2ランド訪問し、うたを歌ったりゲームをしたり、いっしょにおやつを食べながら入居者様との交流をしています。9月は20日と27日の2回の訪問があり、入居者様は毎年何回も来るセーラー服姿の生徒さんを快く受け入れています。風船パレーをして一緒に軽い汗を流し、軽いゲームやおやつと一緒に食べて会話を重ね、「将来は看護師さんだっ! すごいね〜」と感心されたり、「今の子供はしあわせだ〜」「趣味はなんですか?」「好きな音楽は?」と積極的に会話されていました。娘さんが藤高に通われていた方は、しきりに娘さんの思い出話をされていました。藤高出身の方は「私の後輩だ!!」と喜んでいました。互いに初対面でも、入居者様は、何度も訪問を繰り返す制服姿に親近感を覚えていました。生徒さんもその分緊張も取れやすく、笑顔が多くなっていました。これから11月1日まで何度も生徒さんが花を訪れますので皆さん楽しみに待っているところです。

今年も旭川藤女子高等学校のボランティア訪問が始まりました。この交流は藤高からの要請で8年前から始まり、一学年の生徒さん全員がクラスごとに2ランド訪問し、うたを歌ったりゲームをしたり、いっしょにおやつを食べながら入居者様との交流をしています。9月は20日と27日の2回の訪問があり、入居者様は毎年何回も来るセーラー服姿の生徒さんを快く受け入れています。風船パレーをして一緒に軽い汗を流し、軽いゲームやおやつと一緒に食べて会話を重ね、「将来は看護師さんだっ! すごいね〜」と感心されたり、「今の子供はしあわせだ〜」「趣味はなんですか?」「好きな音楽は?」と積極的に会話されていました。娘さんが藤高に通われていた方は、しきりに娘さんの思い出話をされていました。藤高出身の方は「私の後輩だ!!」と喜んでいました。互いに初対面でも、入居者様は、何度も訪問を繰り返す制服姿に親近感を覚えていました。生徒さんもその分緊張も取れやすく、笑顔が多くなっていました。これから11月1日まで何度も生徒さんが花を訪れますので皆さん楽しみに待っているところです。



『花の敬老会』と『収穫祭』【9月18日(日)】

平成28年の敬老会も皆さんとても元気に迎えることが出来ました。入居者様は、日頃私達スタッフをあたたかい目で見守り、そして「ありがとう」とあたたかい言葉で私達を励ましてくれま。今日は、ご家族様もお招きして、スタッフ一同敬意をもってこの春に入居者様とご家族様が一緒に植えた小さな苗が大きく育ち、実を結び、たくさん収穫と喜びを花の畑から得ることが出来ました。秋が来て、皆さんでその恵みを感謝し、畑で採れた野菜を主に使い、チャンチャン焼きをして懇親を深めました。今年もこの収穫祭は、ご家族様はもとより、日頃花を応援していただいている運営推進委員の皆様をお招きして開催しています。入居者様は、チャンチャン焼きやカボチャのホイール焼きなど好きなものを飲んで「おいしい!おいしい!」と喜んでいただいています。花の畑は、入居者様が収穫を楽しみだけではなく、家族会主催の『苗植えの会』から始まり、草取りなどの作業を入居者様とスタッフがいき、花が咲きそして実を結びます。スタッフが作った案山子も一役を担い、見学者を呼び、地域とのふれあいが増えています。植えた苗が実を結ぶことは素晴らしい事です。この一連の小さな輪が広がり、大きな意義が生まれるように感じております。これからも花に集う方々がより良い実を結んでいけるよう努力してまいります。ご支援も宜しくお願い申し上げます。



平成28年の敬老会も皆さんとても元気に迎えることが出来ました。入居者様は、日頃私達スタッフをあたたかい目で見守り、そして「ありがとう」とあたたかい言葉で私達を励ましてくれま。今日は、ご家族様もお招きして、スタッフ一同敬意をもってこの春に入居者様とご家族様が一緒に植えた小さな苗が大きく育ち、実を結び、たくさん収穫と喜びを花の畑から得ることが出来ました。秋が来て、皆さんでその恵みを感謝し、畑で採れた野菜を主に使い、チャンチャン焼きをして懇親を深めました。今年もこの収穫祭は、ご家族様はもとより、日頃花を応援していただいている運営推進委員の皆様をお招きして開催しています。入居者様は、チャンチャン焼きやカボチャのホイール焼きなど好きなものを飲んで「おいしい!おいしい!」と喜んでいただいています。花の畑は、入居者様が収穫を楽しみだけではなく、家族会主催の『苗植えの会』から始まり、草取りなどの作業を入居者様とスタッフがいき、花が咲きそして実を結びます。スタッフが作った案山子も一役を担い、見学者を呼び、地域とのふれあいが増えています。植えた苗が実を結ぶことは素晴らしい事です。この一連の小さな輪が広がり、大きな意義が生まれるように感じております。これからも花に集う方々がより良い実を結んでいけるよう努力してまいります。ご支援も宜しくお願い申し上げます。



施設長コラム

～リベンジ～ 花では、毎年敬老会の後に行う収穫祭でチャンチャン焼きをすることになっています。そしてこの時に使う鮭は、施設長が責任をもって調達することになっています。今年も9月7日に期待とプレッシャーを胸に押し込み、鮭釣りに行ってきま

した。釣り場はいつもの年と違い、釣り人が全くいない状態で、朝方になりやっと地元の方が数人くる程度です。普段の10分の1ぐらいの釣り人です。ピークの時間でこうですから、結果は惨憺たるもので、当たりもなく雨風に打たれて帰ってまいりました。時間が取れずもう一度敬老会前に行くことも出来なく、やむなく旭川の魚屋に鮭を予約いたしました。無念!魚屋に鮭を頼むことのむなしさは何とも言えないものです。悔しくもありリベンジです。なんとか時間を作り9月26日に釣りに行ってあります。4本釣り上げました。前回も今回も、周りの方もあまり釣られていない中での釣果でしたので、運も良かったと思います。ともあり去年に続き諦めずやり遂げたという実感を掴んだ時間でした。釣った鮭は、入居者様の食卓や11月の鍋行事に使う予定です。

